

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年3月31日

事業所名：A B U W筑紫野

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		集団活動と個別活動を実施する部屋を分け、個別活動の部屋は2部屋整備しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		基本人員に加えて専門職員を加配配置しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		トイレや手洗いなど幼児用ではなく、日常生活での実用的な動作を獲得するために、あえて完全バリアフリーにはしておらず、その環境下で療育を提供しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		使用の都度、清掃と消毒を実施し、清潔な環境を整えています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		定期的なミーティングと朝礼・終礼にて情報共有を図っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		保護者向けの評価結果をもとに、職員間で情報共有し、業務改善の討論をしています。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページにて結果を公表しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		当事業所は努力義務のため、現在のところ実施していません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		定期的な社内勉強会を実施や、外部勉強会への積極的な参加をしています。	
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		お子様の評価と保護者様のニーズをヒアリングし、それぞれの特性に応じた計画を作成しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		当事業所独自の評価表を作成し、全お子様に実施しています。	

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		運動療法・感覚統合を中心に、「発達支援」「家族支援」「地域支援」それぞれに必要な療育内容を計画に示しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		計画に沿った療育を提供しています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		個別支援会議を開催し、各職種の考えを療育に反映しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		半年に1回程度、集団活動のプログラム再考を行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		全お子様に集団活動と個別活動を実施しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		定期的なミーティングにて、お子様の療育方針、内容を検討しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		当日に必ず支援内容を振り返りや情報共有をしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		支援内容や気付いた点を記録に残しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		3～6ヶ月毎に評価、ヒアリングを実施し、計画の見直しを実施しています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		原則、児童発達支援管理責任者を会議参加ですが、お子様の状況に応じて療育担当の専門職員を参加させる場合もあります。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		利用時の連絡帳での報告、送迎・お迎え時の情報共有を必ず実施しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-		対象のお子様がこれまでにいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-		対象のお子様がこれまでにいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		園への送迎時や、園で開催される担当者会議等で、情報共有や園での活動の状況を把握しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		卒園されるお子様に対して、就学する小学校への連携を図る機会が少ないことが今後の課題です。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		地域のあいあいセンターや医療機関等との情報共有や連携を図っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		コロナウィルスの影響ため、機会は設けていません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		コロナウィルスの影響ため、機会は設けていません。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		利用時の連絡帳での報告、送迎・お迎え時の情報共有を必ず実施しています	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		定期的な療育見学会を実施しており、保護者様に事業所にお越しいただき、様子の観察や、療育のアドバイスをしております。		

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明し、契約書や重要事項説明書に署名をいただいています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		お子様の状況や療育内容を説明し、同意をいただいています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳でのお悩みの相談支援、送迎・お迎え時の相談支援を実施しています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			コロナウィルスの影響ため、機会を設けていません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご意見や疑問点を頂いた場合、職員間で共有し、前向きに検討しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報ではなく、SNSやブログにて活動内容や情報発信をしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報保護法に基づいた体制をとっています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナウィルスの影響ため、機会を設けていません。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		職員間において、マニュアルの内容理解や研修を実施しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		職員間において、マニュアルの内容理解や研修を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		お子様の基本情報や既往歴等を保護者から聴取しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	-		対象のお子様がこれまでにいません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット発生時に作成し、職員間で情報共有と防止策を検討しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員間において、マニュアルの内容理解や研修を実施しています。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		契約時に説明し、契約書や重要事項説明書に署名をいただいています。		